



新町浄化センター - 昭和47年完成 -

(所在地) 〒800-0064 北九州市門司区松原三丁目6-1
Tel. (093) 381-8502
(面積) 39,479㎡

● あらまし

新町浄化センターは、分流式(一部合流)として、昭和47年4月に運転を開始しました。現在の処理能力は64,000㎥/日で、門司区と小倉北区の一部の下水を活性汚泥法により処理し村中川に放流しています。

● 主要設備仕様

施設	設備	仕様・構造	数
場内ポンプ場	汚水ポンプ	φ400×21.0㎥/分×15.7m×M-85kW	1台
		φ400×21.1㎥/分×16.5m×M-90kW	2台
		φ500×35.3㎥/分×16.5m×(E-147kW×M-140kW)	1台
		φ500×35.3㎥/分×16.5m×M-140kW	1台
水処理施設	最初沈殿池	2,120㎥(φ30.0×H3.0)	3池
	反応タンク	(標準槽) 3,780㎥(W7.0×L45.0×H4.0×3水路)	2池
		(深槽) 4,200㎥(W10.0×L42.0×H10.0×1水路)	2池
	主ブロワ	4,500㎥/時×110kW	2台
		6,180㎥/時×140kW	2台
	最終沈殿池	(標準槽) 2,249㎥(W21.0×L34.0×H3.15) (二階槽) 2,395㎥(W11.4×L(32.7+34.0)×H3.15)	1池 3池
消毒槽	(標準槽) 486㎥	1池	
	(二階槽) 797㎥	1池	
汚泥処理施設	濃縮設備	(重力式) 804㎥	1基
		(重力式) 380㎥	1基
	脱水機	(スクリーブレス式) φ800×370kgDS/時	1台
		(スクリーブレス式) φ700×370kgDS/時	1台
汚泥貯留槽	φ9.0×H3.0 212㎥	(休止) 2基	

● ポンプ場概要

ポンプ場	分流/合流	1分毎の排水能力(立方メートル)		運転開始	滞水池/調節池(立方メートル)
		汚水	雨水		
片上	分流	60		昭和49年11月	
門司港	分流(一部合流)	60	510	昭和49年11月	760
大久保	分流	24		昭和56年11月	
白野江第2	分流	14.4		昭和59年2月	
白野江	分流	14.4		昭和59年2月	



日明浄化センター - 昭和45年完成 -

(所在地) 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町96-3
Tel. (093) 581-5661
(面積) 114,175㎡

● あらまし

日明浄化センターは、合流式として、昭和45年4月に運転を開始しました。現在の処理能力は263,000㎥/日で、小倉北区・戸畑区と小倉南区・八幡東区の一部の下水を活性汚泥法により処理し洞海湾湾口部に放流しています。

● 主要設備仕様

施設	設備	仕様・構造	数
場内ポンプ場	汚水ポンプ	φ500×27㎥/分×13m×M-90kW	2台
		φ700×54㎥/分×13m×M-160kW	2台
		φ1,000×143㎥/分×13m×(E-434×M-420kW)	1台
		φ1,350×260㎥/分×13m×M-800kW	3台

水処理施設	最初沈殿池	(標準槽) 2,381㎥ (W16×L48×H3.1)	4池
		(二階槽) 4,759㎥ (W14.6×L(54.1+46.2)×H3.25)	4池
		(二階槽) 2,379㎥ (W7.3×L(54.1+46.2)×H3.25)	1池
	反応タンク	(標準槽) 5,061㎥ (W7.4×L76×H4.5×2水路)	4池
		(深槽) 15,200㎥ (W10×L76×H10×2水路)	3池
	主ブロワ	12,600㎥/時×250kW	6台
最終沈殿池	(標準槽) 2,970㎥ (W18×L50×H3.35)	4池	
	(二階槽) 5,060㎥ (W16.4×L38.6×H3.35) (W16.4×L49.8×H3.6)	1池	
	(二階槽) 3,730㎥ (W12.3×L38.6×H3.35) (W12.3×L49.8×H3.6)	1池	
	8,790㎥ (W18.6×L55.8×H3.44) (W18.6×L59.1×H3.24)	2池	
消毒槽	1,690㎥	1池	
	2,529㎥	1池	
汚泥処理施設	濃縮設備	(重力式) 1,300㎥	2基
		(ベルト式) 100㎥/時	2基
	消化槽	3,350㎥	6槽
		8,450㎥	2槽
	脱水機	(遠心式) 20㎥/時	1台
		(遠心式) 30㎥/時	2台
ガスタンク(乾式)	φ15.5×H16.8 2,000㎥	2基	
日明汚泥燃料化センター	燃料化方式 造粒乾燥方式(ジェイコンビ) 処理能力 70t/日 燃料化物生成量 20t/日	1基	

● ポンプ場概要

ポンプ場	分流/合流	1分毎の排水能力(立方メートル)		運転開始	滞水池/調節池(立方メートル)
		汚水	雨水		
港町	合流	336	1,155	昭和46年4月	
浅野町	合流	79.5	820	昭和48年10月	
大手町	合流	245.1	690	昭和45年4月	
神嶽	合流	84.5	1,309	昭和51年8月	4,600
城野	分流	133		昭和54年10月	
南小倉	分流	63.5		昭和48年4月	
戸畑	合流	187	1,866	平成18年6月	4,340

■ ビジターセンター(日明浄化センター管理棟)

老朽化した日明浄化センター管理棟の建替えに併せ、水ビジネスの国際戦略拠点となるビジターセンターが、平成27年4月に完成しました。ビジターセンターには、地元企業の技術・製品の展示、国際研修やセミナー開催等の機能を設け、本市の水ビジネスで積極的に活用します。



ビジターセンター



ジオラマシアター

< 主な効果 >

◎ 市民の快適・安全な暮らしの確保

浄化センターの指令塔である管理棟の耐震性能が向上し、災害時にも市民の快適・安全な暮らしを確保します。

◎ 下水道の啓発及び環境学習の推進

次世代を担う子どもたちをはじめ、広く市民に下水道を通じた環境学習の場を提供します。

◎ ビジネスチャンス・国際貢献の拡大

ビジターセンターを中心に、人や技術・ノウハウ、最新情報等の往来、集積がより一層加速し、地元企業のビジネスチャンスや国際貢献の機会が拡大します。